

サクラソウ日記

(自分に自信と夢を～いまをだいじに、なかまとともに、一歩前進をめざして～) 校長 宮脇真一

連休明けの一週間、正門での挨拶も上り調子で元気が出てきました。

そんな中「自学ノート」第一号が6年生の児童から提出されました。大津小学校では、学年の発達段階に応じて自学に取り組み、ノートが1冊終わる毎に児童が校長室に報告に来てくれます。昨年は1123冊(423人)が来てくれました。今年はどこまで伸びるか、楽しみです。



運動会開催に向けた代表委員会
(2023/5/9 撮影)

全力・協力・感謝 一人一人が光かがやく 運動会

5月27日(土)の運動会に向け12日(金)に運動場での全体練習を行い、代表委員会で審議・決定したスローガンと、スローガンに込めた思いが児童会執行部から次のように発表されました。

みなさんが出してくれた意見をもとに、代表委員会で話し合っ決めてきました。このスローガンには、大津小の学校教育目標「自分に自信と夢を～いまをだいじに、なかまとともに、一歩前進をめざして～」に近づいていけるように、一人一人が光かがやく運動会にしたいという

思いがこもっています。一人一人が光かがやく運動会にするために、3つのことを大切にしながら頑張っていきましょう。1つ目は、勇気を持って最後まであきらめずに全力でがんばることです。2つ目は、仲間とともに互いに助け合い、励まし合いながら協力してがんばることです。3つ目は地域の人や家族、先生方や友だちがいるからこそ運動会を開催できるということに感謝の気持ちをもってがんばることです。



スローガンの発表

昨年も書きましたが、学校行事は、その当日に向かう様々な活動の中で、児童を大きく成長することにつながります。今年運動会を終えたとき、児童一人一人に身に付けさせたい「聴き合う力」「粘り強く取り組む力」がどこまで伸びるのか、児童はどのように成長した姿を見せてくれるのか、これからの2週間の取組に期待したいところです。

互いを理解する

先日「場面緘黙」について学ぶ機会がありました。家庭ではごく自然に話すことができても、場所(場面)によっては話せない状況になってしまう不安症状です。わざと話さないのではなく話したくても話すことできない状況です。折しも5月はこの場面緘黙の啓発月間とのこと。互いを理解していくときに、憶測や先入観にとらわれず正しく知ることは大切なことです。『なっちゃんの声』という本も紹介いただきましたので、図書室においています。